

学校再開にあたって

臨時休業期間中は各ご家庭において生活面や学習面、衛生管理面等、数々のサポートを頂きありがとうございました。本日からの学校再開にあたり、学校では以下のとおり、感染症対策に取り組んでいきます。

また、保護者の皆様には引き続き、ご理解とご協力をお願い致します。

学校の取組



1 学習活動について

感染のリスクが高い学習活動（対面形式の会話や近距離で一斉に大きな声で話す活動、合唱や楽器演奏、調理実習、密集したり接触したりする運動）については、感染症対策を行った上で実施可能と判断した場合のみ行います。

学校内では常時マスク着用を原則としますが、体育の授業中や、熱中症の危険性がある場合等は外してもよい。（換気、身体的距離の確保、咳エチケットの指導を徹底する）

2 児童への指導

（1）新型コロナウイルス感染防止の3つの基本について指導する。

①身体的距離の確保

人との間隔はできるだけ空け、会話をするときは可能な限り正面を避ける。

②マスクの着用

常時マスク着用を原則とする。

③手洗い

手洗いは30秒程度かけて石けんで丁寧に行う。

（2）タオルやハンカチ、物の貸し借りはしないよう指導する。

（3）偏見、差別に関する行為を絶対に許さないことを指導する。

感染者、濃厚接触者、新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者や社会機能の維持にあたる方とその家族等に対する偏見や差別につながるような行為は絶対に許されないという指導を徹底する。



3 学校行事等について

学校行事は、児童の学校生活に潤いや、秩序と変化を与えるものであり、実施の有無や実施方法については、それぞれの行事の意義や必要性を確認しつつ、年間を見通して検討していきます。

4 スクールバス通学について

スクールバスを利用する児童には、以下の点について指導します。

- ◇乗車前に手指を手洗い・消毒をする
- ◇乗車中は必ずマスクを着用する
- ◇乗車中は会話を控える
- ◇窓を開けて換気する
- ◇手すりやドアに触れた手で、目、鼻や口に触れない



5 健康管理について

- 登校時に学級担任が検温カードで検温結果を確認する。（忘れた児童は別室で測定）
- 登校後、発熱等の風邪症状がある児童は保護者に連絡し、帰宅させる。
- 手指で目、鼻、口をできるだけ触らないよう指導するとともに、手洗いを徹底させる。
- 医療的ケアが必要な児童には主治医や学校医、保護者と相談の上、適切な配慮を行う。
- 密閉、密集、密接の「3密」の重なりを避け、できる限り「ゼロ密」を目指していく。
- 次のタイミングで手洗いを徹底する。
 - ◇咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
 - ◇給食の前
 - ◇掃除の後
 - ◇共有のものを触ったとき
 - ◇トイレの後
 - ◇遊びの前
- 教室等での換気を徹底する。換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに2方向の窓を同時に開けて行う。エアコン使用時においても換気を行う。
- 清掃は、換気の良い状況で、マスクを着用した上で、丁寧に行うよう指導する。
- 児童の下校後、ドアや窓の取っ手、電気のスイッチ、階段の手すりなど多くの児童が触れる所、児童が共用する物品等、トイレは、職員が消毒作業を行う。
- 給食時は座席を向かい合わせにしないこと、食事中は会話を控える等の指導を行う。
- 図書室は、利用前後の手洗いを徹底し、利用時間帯の分散等の密集を避ける。

保護者の方へ（6つのお願い）

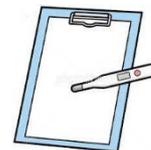
1 毎朝、体温測定及び健康チェック

- 平熱より高い体温の場合や微熱でも風邪の症状がある場合、また強い倦怠感、味覚・嗅覚等に異常がある場合は、登校を控えて下さい。
- 児童本人に限らずご家族に発熱等の風邪症状がある場合や普段よりも体調が悪いと感じた場合は、登校を控えて下さい。



2 バランスのとれた生活習慣

- 十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけて下さい。



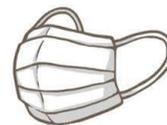
3 毎日の持ち物点検（5点セット）

- ①マスク ②ハンカチ ③予備用マスク・ハンカチ（ランドセルに保管）
 - ④ティッシュ ⑤マスク入れ（一時的に保管しておくための布またはビニール袋）
- ※マスクを忘れた児童には、学校で用意している予備用マスクを1回のみ提供しますが、2回目以降は、未使用のマスク（返却分）を持たせて下さい。



4 記録をとる

発症したときのため、誰とどこで会ったかを記録するよう努めて下さい。



5 3密を避ける

普段から換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声を避けるため、このような場所には出入りしないよう、家庭でも指導して下さい。

6 精神的なストレスや不安の解消

長期休業や自宅待機からくるストレスや、感染症に対する不安が原因で、児童が精神的に不安定になる可能性があります。そのような場合には、担任だけでなく、養護教諭やスクールカウンセラー、「24時間子供SOSダイヤル」「オアシスライン」等にもご相談下さい。